

iOS端末のキッティングにあたり必要なスキルセット一覧

	説明
ASMへの登録申請	教育期間組織からのASM申請を正しくサポートできるか。確認用連絡先との連携はとれるか。
ASM登録後の初期設定	
CSVファイルの取り扱い	ASM内の各種アカウント登録用CSVファイルを正しく扱えるか。
SISとの連携	日本国内における事情を勘案してSISの利用について正しく回答できるか。
各種CSVファイルの関連性の理解	複数の登録用CSVファイルがどのようなネスト構造になっているか理解できるか。
各種CSVファイルの整合性の確保	上記のネスト構造を理解した上でCSVファイルが正しく書けるか。
各種CSVファイルの設計	実際の教育期間の構造を理解した上で階層構造を含めてCSVファイルを設計できるか。
CSVファイルの改行コード	CSVファイルをSFTPする前にOSの改行コードを踏まえて適切に出力できるか
CSVファイルの文字コード	CSVファイルの文字コードなどをOSの特性を踏まえて適正に扱えるか
SFTPツールの取り扱い	作業するOS環境に応じてSFTPツールを準備できるか、そしてSFTPで実際にASMにファイルを正しく登録できるか
SFTPエラー対応	SFTP時のエラーに適正に対処できるか
SFTPファイルの更新方法	学年UP・卒業・新入生・転校生対応などに合わせたSFTPファイルの適切な更新と登録ができるか
CSVファイル保管ポリシーの確定	SFTP用ファイルの適正な保管・管理、バージョン履歴管理などができるか
MDMとの連携	ASMとMDMの連携に合わせ各種トークン管理や連携登録が速やかにできるか
AC2での暫定登録とテスト	AC2から暫定的にDEP登録する際の適切な処理や注意点が理解できているか
VPPアプリケーションの登録	ASM上でVPPストアから適切にアプリを導入できるか
Apple Appsの取り扱い	Apple AppsをiOS端末にインストールする際の適切な対応ができるか
DEPベンダーの登録	DEPと販売会社のベンダーコード登録を適切に行うことができるか
注文番号とDEP	注文番号ベース、シリアルベースなどでDEP端末を適切にシステムに登録できるか
ユーザーの確認コードとパスワード	SFTPにより登録されたユーザーの確認コードやパスワードなどの取り扱いを適切にできるか
確認コードの再発行	確認コードの有効期限を認識しており、適切に再発行手続きができるか
パスワードのリセット	生徒児童のパスワード失念時の対応を適切に行え、必要に応じて現場の先生にこのスキルを継承できるようにしているか
管理者の登録	権限階層別に適切なユーザーを登録し、そのユーザーIDやパスワードを適切な方法で管理・周知できているか
サイトの登録と増設（MDMとの機能連携も視野に）	教育委員会と記下学校との関連性を踏まえたサイト登録ができるか、その構成を適切にMDMに継承できるか
Managed Apple IDの概念理解	通常Apple IDとの機能の違いを理解した上で児童生徒向けのApple ID運用設計ができるか、利用の要否判断ができるか
Managed Apple IDとの通常Apple IDの共存	生徒児童によるApp Store利用を解禁する場合の複数Apple IDの共存設計・設定が適切に行えるか、利用の要否判断ができるか
通常Apple ID利用のポリシー設計	通常Apple IDを用いる場合の生徒児童への案内事項・依頼事項、サポートが想定できるか
有料VPPアプリの購入登録方法	有料Appの自治体単位・学校単位の購入登録方法について理解しており、実際に要望があれば登録できるか
カスタムAppの概念理解および設定有効化	カスタムAppの概念を理解し、学校の教育活動上の有効性を踏まえて必要な際にONにできるか
ADとのフェデレーションが可能か	必要な場合、自治体のADと連携しフェデレーションによるユーザー登録が可能か
Managed Apple IDの設定変更	FaceTimeやiMessageの許可、スクリーンタイムの進捗共有のデフォルト承認など教育活動に応じた設定変更が可能か
	※GIGA端末においてはShared iPadの設定は基本的に行わない前提とし、当該項目については省く
MDM側におけるASM設定の登録	MDMにてASM側の設定を正しく連携できる基本的な設定ができるか
MDM側におけるDEP設定の登録	MDMにてDEP端末として登録されたデバイスについて適切な初期設定ができるか
MDM側における標準グループ設定	DEPの利用有無を問わず、導入した端末の適切なグループニングができるか
MDM側におけるVPPトークンの読み取り	ASMと連携したVPPトークンを登録しVPPアプリをMDM側で適切に管理できるか
MDM側におけるVPPアプリの管理	MDM側からVPPアプリを適切に各種端末に配備配信でき、ライセンスを適切に管理できるか
機能制限の設計	学年学校種とエンドユーザーの要望をもとに適切なiPadの機能制限をデザインできるか
プロファイルの設計と配信	上記の機能設計を踏まえた構成プロファイルを運用変更を見越して適切にデザインできるか
機能制限別サブセットの作成（MDMの種類による）	機能別構成プロファイルなどのサブセットを適宜準備し、部分的な設定変更に対応できる設計にできているか
アプリケーションフィルタリングの設計	学校種に応じてアプリケーションフィルタリングをOSバージョンを踏まえて適正に設計できるか
必要な遠隔監視設定の投入	MDMを通じて端末のどの設定を定期モニターするか、ログを取得するか等の設計および設定ができるか
ログの理解と非常時対応	MDMごとのログの種類内容を理解しており、非常事態にログから問題を特定し対処提案ができるか
VPPアプリ配信のトラブルシューティング	VPPアプリ配信の完了状況、配信NG端末に対する個別トラブルシューティングができる
構成プロファイル配信のトラブルシューティング	構成プロファイル配信の完了状況、配信NG端末に対する個別トラブルシューティングができる
遠隔監視エラーのトラブルシューティング	遠隔監視設定に対するエラー状況のトラブルシューティングができる
トークンの更新	年次で必要なトークンの更新を行える
PUSH証明書の更新	年次で必要なPUSH証明書の更新作業が行える
端末の入れ替え更新時の対応	端末の故障などによる一時的な入れ替え対応が行える（ASM側でも同様に対応が必要）
卒業時のMDM支配下からの切り離し	卒業時の端末のMDMからの解放を適切に行える
MDMの適切な管理者階層設計	MDM上でユーザー権限を踏まえた適切なサブアドミン・現場アドミンレベルのユーザー階層設計ができる
MDMの適切なユーザー権限設計	それぞれの階層別ユーザーに必要な権限の設計ができる
Webフィルタリングシステムの選定	DNS型、辞書型などのフィルタ方式、クラウド型、アプライアンス型、端末型など必要な差異を理解して製品選定と導入ができる
Webフィルタリング設定の設計	選定したWebフィルタリングシステムと学校種・学年と現場要望を踏まえた適切なWebフィルタ設定ができる
Webフィルタリングのメンテナンス	学校や現場からの要望に応じて動的にWebフィルタリングの設定変更が行える
Webフィルタリングのトラブルシューティング	想定したWebページが閲覧できない、逆に見られるべきWebが見られないなどのトラブル対応ができる
持ち帰り対応を踏まえた設計	Webフィルタを自宅や移動先などの「持ち帰り対応」に対応できる設計ができる
ランダムMacアドレスに対する対応	iOS14から新たに加わった、WiFi配下でデバイスの物理Macアドレスではなく疑似のMacアドレスを出力する機能に対するネットワーク側の対応